
ボーイアンドガール趣向

うぐぐぐ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ボーイアンドガール趣向

【Nコード】

N8529M

【作者名】

うぐぐぐぐ

【あらすじ】

狩りが快感なのか、諦観が快感なのか。

結局、表情に快感だった。

彼女が毎日鳥を食べるようになったのは何時からだろうか。

もう僕は覚えていないが、でもその趣向を止められるわけでもないから。

いつも彼女が鳥を貪るのを、眺めてた。

「弓と矢で一撃で……」

彼女はいつもそう呟いてから、長い黒髪を風にはためかし、矢を放つ。

一直線に空を走る矢が鳥の羽をつんざき、鳥はよたよたと弱りながら、落ちる。落ちる寸前の鳥のか弱い瞳を、僕はいつも忘れず眺める。

それが一番せつないのだ。鳥の「ああ、だめだ。もう、だめだ」とでも言いたげな諦観の様子。とてもせつない。だからこそ、繰り返し見たくなる。だから、彼女に狩りをやめるように忠告することも出来ない。僕も狩りを楽しんでいる。

落ちた鳥を、彼女はしっかりと焼いて食べる。あますところなく食べる。

「ありがとうございます。ああ、おいしかった。ごちそうさま」
そう言っ腹をさすりながら、彼女は自分の黒髪を枕にして眠る。僕はそんな彼女が眠るのを見届けてから、鳥の遺骨を、粉々に砕いてやって、近くの川へと巻いてやる。空は飽きただろうから川で楽しむと良いよ、という僕なりの配慮。あるいは罪滅ぼし。

朝になって彼女が起きるころには、僕は、鳥の『諦観』を再び眺めたい気持ちに駆られる。

支度をする黒髪の彼女を急かすのはいつも僕だ。

「はやく、はやく」

と急かす僕を、いつも彼女は「子供みたい」と笑うが、あのせつない両眼を見たい気持ちを抑えるだなんてのは、僕にとっては難題なのだ。それ程に僕は鳥の『諦観』に、虜にされてしまってる。

しかし彼女は、そんな僕の気持ちを裏切る。

「今日からは鳥じゃなくて、魚にしよう」

僕の目の前が真っ暗になった。眩暈がした。どうしてやるうかと思った。

だけど黒髪の彼女はそんな僕には構わない。

「さつさと行こう」

茫然自失の僕を抱きかかえて、彼女は川へと走る。弓矢ではなくて、釣り道具を持って。

川にたどり着くと、早速彼女は釣りを始めた。ご機嫌な様子で、鼻歌混じり。

僕は川岸で、彼女にどんどん釣り上げられていく魚の瞳を眺めていたものだが、まったく満足できなかった。なぜなら魚たちはまるで『諦観』の瞳には程遠く、彼らは『驚き』の瞳をするばかりだったからだ。驚いたまま釣り上げられて、そのままわけもわからず動かなくなってしまう。全然『諦観』を僕に味合わせしてくれない。つまらない。

「う〜ん」

そんな僕を黒髪の彼女はじっと見ていた。いつから見ていたというのだろうか。僕は気が付かなかった。

「なに見てんだよ」

僕は怒鳴った。彼女は笑った。

そして、

「やっぱ、つまらなさそうな顔してるのを見るのが一番楽しい」と言うのだった。魚をザバーッと釣り上げながら。

僕はガンとシヨックを受けた。

「そういう趣向だったのか」

と僕が驚くと彼女は、

「まあね」と得意気に笑った。

そうこうしているうちに魚は百匹以上釣れた。だが、彼女はそれらの全てをリリースしてみせる。

さらにつまらない表情に変わった僕を彼女はジッと見つめ続け、そして最後に頬を赤く染めつつ僕にこういった。

「その顔萌える」

(後書き)

萌えええええええ。？

カテゴリ「恋愛」にしたのは嘘ですよ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8529m/>

ボーイアンドガール趣向

2010年10月12日08時54分発行